

例 言

- 1 本書は奈良国立文化財研究所が、藤原京右京七条一坊発掘調査会（代表、松井住春）の委嘱を受けて、橿原市上飛驒町73-1 他において実施した発掘調査の報告である。
- 2 調査は橿原市の小集落地区改良事業にともなう住宅建設の事前調査として実施した。調査は北区と南区に分けておこない、調査期間は北区が1986年6月27日～8月12日、南区が8月20日～10月4日で、調査面積は2,087㎡である。
- 3 調査は当研究所飛鳥藤原宮跡発掘調査部（部長、岡田英男）が担当した。調査員は、北区が木下正史、菅原正明、大脇潔、西口寿生、南区が山本忠尚、川越俊一、土肥孝、岩本正二の8名で、補助員として高野学、高橋公一が参加し、大江真人、網伸也、山本義孝、藤本啓二が協力した。
- 4 調査にあたっては、奈良県教育委員会と橿原市教育委員会の協力を得た。
- 5 本書の作成は、部長岡田英男の指導のもとに調査部員全員があたり、各執筆者の討議を経たものである。執筆者は、Ⅰ 木下正史、Ⅱ 大脇潔・土肥孝、Ⅲ-1 西口寿生、Ⅲ-2 山本忠尚、Ⅲ-3 菅原正明、Ⅳ 大脇潔である。なお、コンピューター・グラフィックスによる建物俯瞰図は、井上直夫と清水真一が原図を作成し、星野京に復原想像図の補筆・彩色を依頼した。
- 6 遺構・遺物の写真は、井上直夫が担当した。
- 7 本書の編集は、大脇潔が担当した。